

## ② 自然教育園におけるキツツキ類

渡 邊 昭 廣\*

Akihiro Watanabe\*

### はじめに

自然教育園を散策していると、木をトトトとつづく音が聞こえます。音が聞こえた方向を見るとキツツキ類が木をつつく姿が見られます。

自然教育園で見られるキツツキ類としてはアカゲラ、アオゲラそしてコゲラで、2013年～2018年にかけて確認されました。

今回自然教育園で2013年～2018年に見られたキツツキ類についてまとめてみました。

### キツツキ類の確認頻度（日数／年）

2013年～2018年にかけて確認されたキツツキ類頻度（日数／年）を図1にまとめました。

アカゲラは2013年～2015年に、アオゲラは2014年～2017年に、コゲラは2013年～2018年に確認されています。

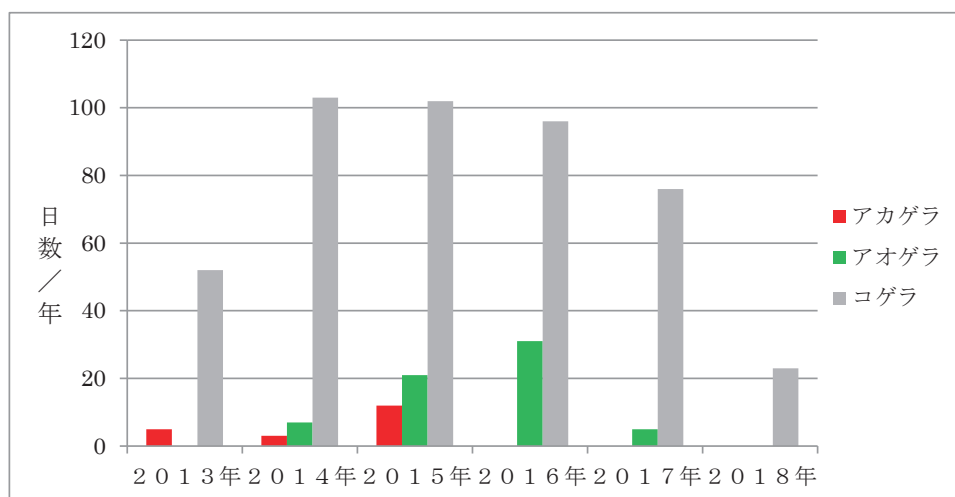


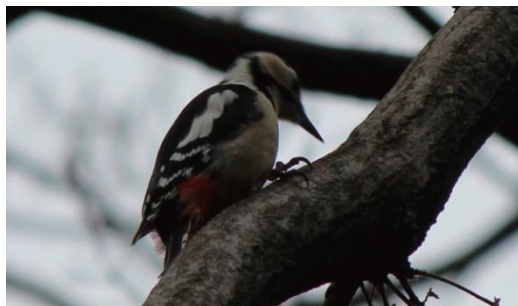
図1 キツツキ類が確認された年別頻度

\*東京都品川区, Shinagawa-ku, Tokyo

## アカゲラ

アカゲラは背中に白色斑があり、頭は黒色で、オスは後頭部が赤色で下腹から尾の裏も赤色をし、約 24cm 程度の大きさをしています。

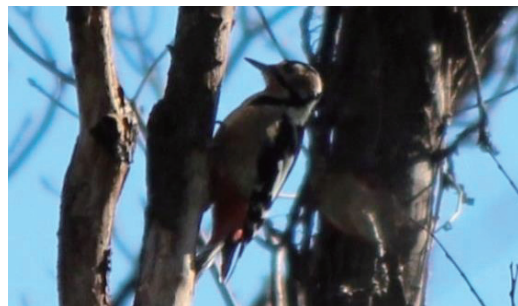
2013/2/14 撮影



2015/1/31 撮影



2015/2/14 撮影



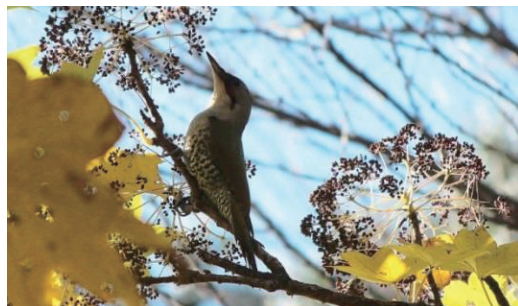
2015/2/17 撮影



## アオゲラ

アオゲラは翼と背中は緑色で頭は赤色、腹は灰色で黒点の横斑であり、約 29cm 程度の大きさをしています。

2014/12/19 撮影



2014/12/22 撮影



2015/1/17 撮影



2016/2/18 撮影



2016年には3月末～5月末に頻繁に見られ、見られる場所はほぼ同じで水鳥の沼へ向かうシイの巨木で、3月末から4月末では毎日のようにアオゲラが穴を掘っている姿や穴の中に入っている様子が見られ、繁殖をしている模様です。4月末からしばらく姿が見えなくなりましたが、突然5月27日～29日の3日間穴が掘られた木の周辺に鳴く姿が頻繁に見られました。親鳥が雛に巣立ちを促しているようにみられ、雛っぽいアオゲラも見られました。

2016/3/31 撮影



2016/3/31 撮影



アオゲラの巣作りが見られました。3/29～4/19頃まで見られました。

2016/5/27 撮影



2016/5/27 撮影



巣の周りでアカゲラがひっきりなしに鳴いて、雛を巣から呼び出している様でした。

2017/3/30 撮影



2017/4/12 撮影



## コ ゲ ラ

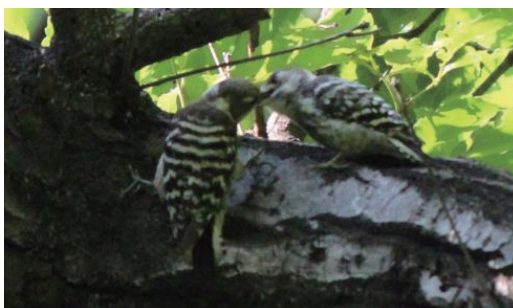
コゲラは頭は褐色、眉斑や顎線、喉は白色で、背と翼は黒色で小さな白色斑があり、約 15cm 程度で一番小さいキツツキです。

自然教育園で常駐して繁殖しているためその姿が頻繁に見られる。

2013/4/1 撮影

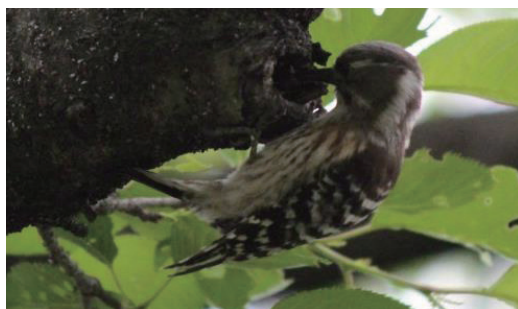


2013/5/17 撮影



雛に餌を与える様子

2014/5/5 撮影



2015/11/28 撮影

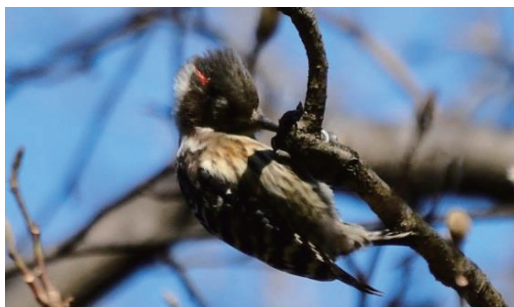


2016/6/8 撮影

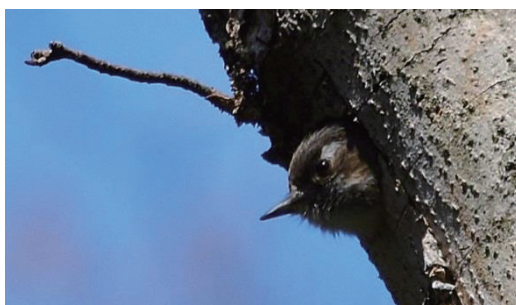


木に穴を掘り巣作り

2016/12/24 撮影

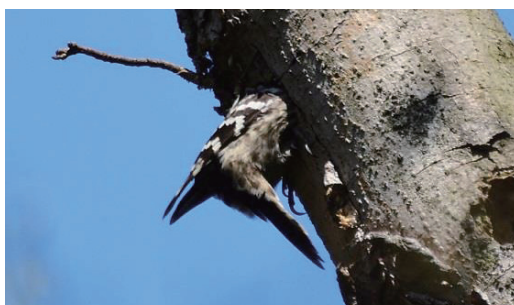


2017/3/22 撮影



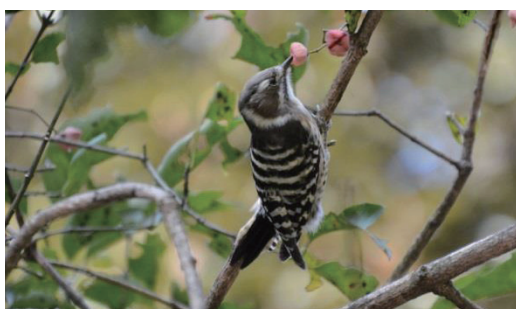
巣から顔を出すコゲラ

2017/4/4 撮影

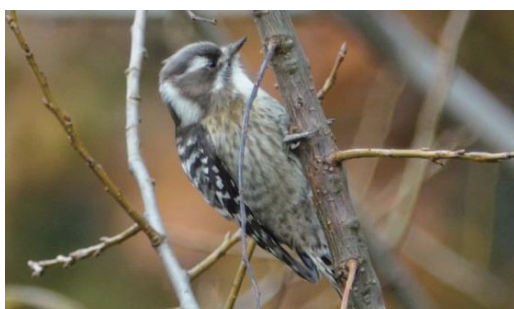


巣に入るコゲラ

2017/11/27 撮影



2018/12/9 撮影



## 謝 辞

この撮影記録をまとめるにあたり、ご指導いただいた矢野亮名誉研究員にお礼を申し上げます。